

車椅子クッション

第32号
平成25年夏
一般社団法人
富山県作業療法士会
地域リハビリテーション部

障がいをおもちで
地域で暮らす方を
施設利用者、
ご家族に向けて
リハビリテーションの
情報もわかりやすく
お伝えしていきます

《福祉用具を考える》

車椅子クッション

車椅子に座っていて、お尻が痛くなったり、体が傾いたり、ずり落ちてしまったり... そんな悩みを解決する車椅子のクッションを、素材別に3種類紹介します。選ぶ際は、リハビリスタッフに御相談下さい。

車椅子にクッションを使用する目的は？

- ① 座り心地 を良くする。
- ② 正しい姿勢 を保つ。
- ③ 床ずれ を予防する。



何を主な目的にするか、利用される方の生活習慣を考えて選ぶと良いですね。

注意点

クッションを敷くと、厚みが増える分、車椅子のフットレストや肘かけの位置が合わなくなったり、体が倒れやすくなる場合があります。その時は、肘かけやフットレストの高さを調節する必要があります。モジュールタイプの車椅子であれば調節がしやすくなっています。

注意点

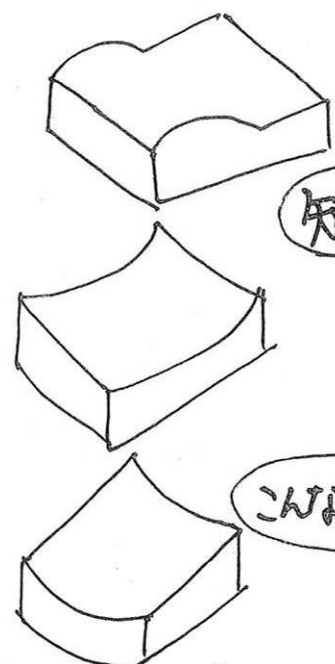
クッションを使うだけでは姿勢がよくなる場合、体をサポートする福祉用具や椅子式車椅子を使ってみましょう。

ウレタン

- 長所**
- ◎ 安い。
 - ◎ 軽い。
 - ◎ 調節不要。
 - ◎ 通気性：優れ、ムレにくい。
 - ◎ 柔らかい座り心地。
- 短所**
- ▲ 長期間の使用で圧縮、硬化しやすい。
 - ▲ 横の動き(まわつ)に対し弱い。肌がつっぱりを感じやすい。

こんな方にオススメ

自分で車椅子上の姿勢を保つことができ、長時間の活動で座り心地の良さを最優先と考えておられる方



体型、用途に合わせてウレタンの形、かさ(厚み)を選ぶとよいですね。

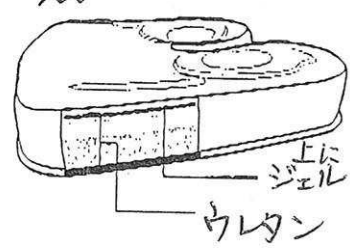
ジェル

- 長所**
- ◎ 広い範囲で体を支えるように包みこむため、安定感がある。
 - ◎ 衝撃吸収に優れ、車椅子の振動も軽減。
 - ◎ 体の動きに応じてあらゆる方向に動き、ズレを軽減。反トラベル①
- 短所**
- ▲ 重い。
 - ▲ 通気性が悪い。ムレやすい。

こんな方にオススメ

体がずれやすい方。

ジェルとウレタンの二層タイプ

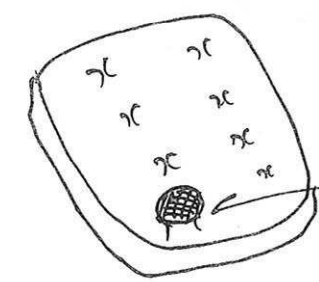


エア- (空気)

- 長所**
- ◎ 体重に合わせて沈みこみ、広い範囲で圧を分散できる。
- 短所**
- ▲ 中が空気なので、体を支えるのは難しく、姿勢が不安定になりやすい。
 - ▲ 頻回にエア-の確認と調節が必要。

こんな方にオススメ

床ずれになりやすい方。(床ずれになってからも使えます。)



バルブの開閉で空気量を調節。